

1. 件 名 : ATENAにおけるEAL検討WGの活動に係る面談について

2. 日 時 : 令和2年10月27日 15:00~15:50

3. 場 所 : 原子力規制庁 3階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

緊急事案対策室 児玉企画調整官、宮地防災専門官、平野室長補佐
原子力エネルギー協議会 副長

5. 要 旨

原子力エネルギー協議会から、EAL検討WGにおけるEALのあるべき姿に係る検討状況について、主に以下の説明があった。

- ・日米のEAL判断基準を再整理している。今後、活動レベルの判断基準の適正化の観点から見直しの余地がないか検討し、事業者として考える新しいEALの案をとりまとめたいたいと考えている。

原子力規制庁から、とりまとめたいたいとしている新EAL案に関して、主に以下を伝えた。

- ・短期的なターゲットとして、既に認識している課題の解決に向け、事業者としての新EAL案を提示することを検討してはどうか。

原子力エネルギー協議会から、本日の面談を踏まえ、新EALのとりまとめに係るロードマップ等を説明する旨回答があった。

6. その他

配布資料 : なし